

超音波垂直法によるボイラー水管対面板厚測定

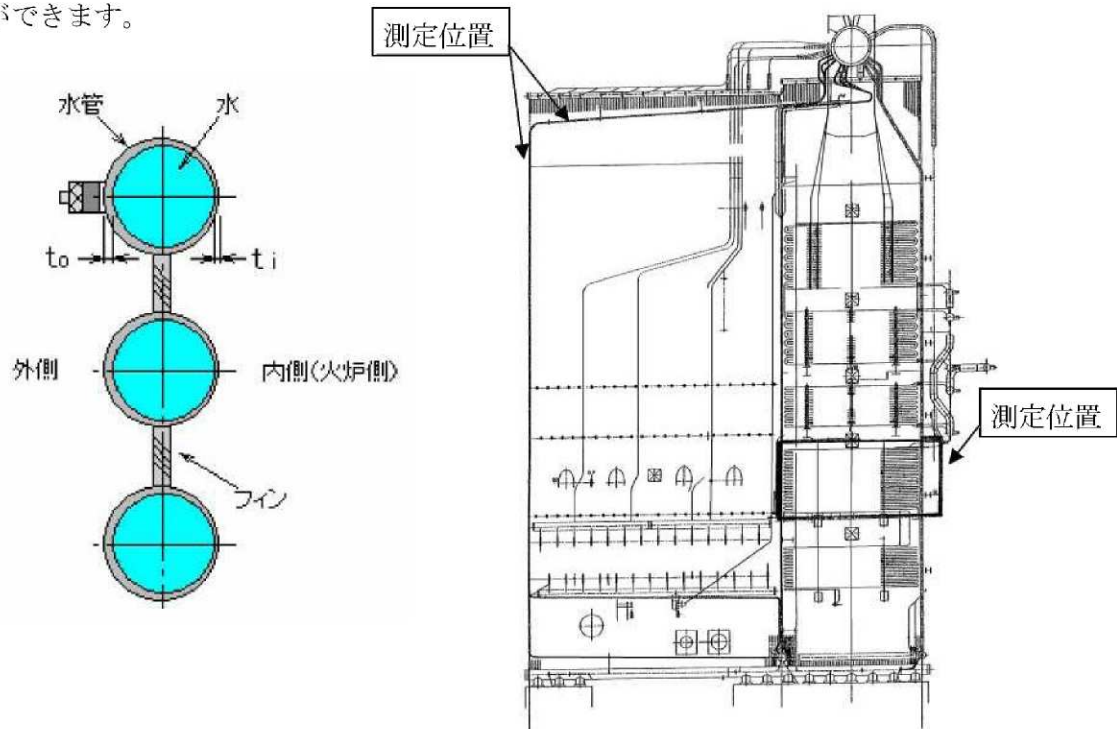
ボイラー水管、配管などで直接接近できない部分の肉厚をその対面側から超音波垂直法により測定することが可能になりました。

従来、ボイラー左右壁あるいは天井側の水管の肉厚測定は、ボイラー内部側（炉内側）に足場架設を必要としていましたが、図に示すように本測定方式では、炉外側あるいは天井側の外面から内面側の肉厚（ t_i ）を測定することができます。

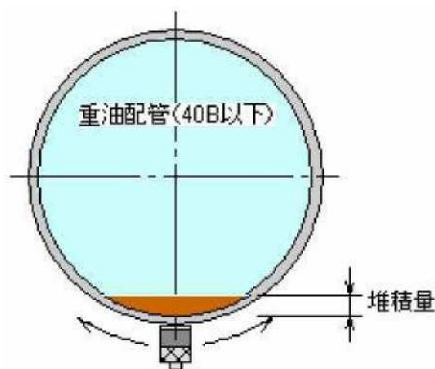
また、反対に炉内側から外面側の肉厚（ t_o ）も測定することができます。

測定は、水管内に水を溜めることにより容易に測定できます。

この手法により、炉内に足場を架設する費用が不要となり、大幅なコストダウンが見込められると思われまます。さらに、この手法を応用することにより、原油配管内のスラッジ堆積量を推定することができます。



ボイラー水管肉厚測定要領



重油配管内スラッジ堆積量の推定